

①適応計画

計画名：新とやま温暖化ストップ計画（令和元年8月28日策定）

避けられない地球温暖化の影響による被害を防止・軽減するため、SDGsの視点にも配慮して各分野での適応策を推進することとしている。

分野	施策
農林水産業	高温でも品質低下の少ない水稻「富富富」の高品質安定生産 など
水環境・水資源	河川、湖沼、海域における水質のモニタリング など
自然生態系	定期的な立山の植生・ライチョウ生息数のモニタリング など
自然災害	河川の推移や土砂災害警戒情報等の迅速な提供 など
健康	熱中症や感染症に関する情報発信など広報媒体を活用した注意喚起の実施 など
産業・経済活動	気候リスク管理や適応ビジネスに関する先進事例の紹介 など
県民生活	気候変動影響と適応に関する普及啓発 など

②適応センター

令和2年4月1日に富山県環境科学センター内に富山県気候変動適応センターを設置

様々な分野において適応策を推進するため、県内の気候変動の現状把握や影響評価等の研究や情報収集を行うほか、県民・事業者・市町村に情報提供を実施する。 〇

分野	施策
農林水産業	・「富富富」の低コスト安定栽培技術の確立 ・球根の夏から秋の貯蔵温度の適温調査 など
水環境・水資源	・地下水の保全と適正利用のため、冬期の地下水位低下時の節水の呼びかけ ・富山湾の水質・水温の変動に関する研究 など
自然生態系	・立山の融雪状況のモニタリング ・立山の植生やライチョウ生息数のモニタリング調査 など
自然災害	・砂防設備の整備 ・堤防の建設や川幅の拡幅、放水路の設置、農業用水路の拡幅等 ・自主防災組織の活動に係る防災資機材への補助 など
健康	・熱中症警戒アラートの展開 ・熱中症への警戒についてニュースレターで周知
産業・経済活動	・気候変動適応センターの活動 ・気候変動影響及び適応に関するウェブサイトやニュースレターによる情報提供 など
県民生活	・気候変動適応センターの活動 ・気候変動影響及び適応に関するウェブサイトやニュースレターによる情報提供 など
分野横断的な活動	・学識者、研究機関による気候変動適応研究会の開催 ・気候変動適応中部広域協議会への参画 など

情報収集

- ・ 小学校敷地内にWBGT計を設置して、場所ごとの暑さ指数を測定し、危険場所を児童とともに調査
- ・ 小学校教員への聴き取りにより、気候変動に関する児童の認識や環境教育上の課題や要望を調査
- ・ 農業協同組合等へのアンケートや聴取りにより、本県の主要農産物に対する気候変動影響を調査
- ・ 過去の海水面温度や降雪量、地下水位のデータ解析により、気候変動と降雪、地下水の供給と利活用の調査

分析・整理

- ・ 既往文献の調査と比較検討
- ・ 気候変動適応研究会（専門家、関連研究機関等で構成）での意見収集

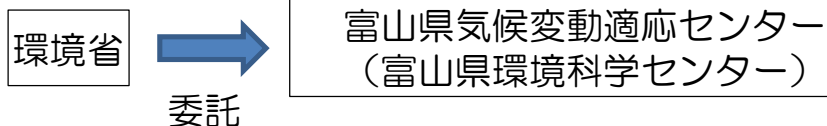
普及啓発等

- ・ 気候変動影響事例をGISでマップ化し、HPに公開
- ・ 事業成果を「環境楽習室 エコ・ラボとやま」（環境教育拠点）に展示、ニュースリリース等への掲載
- ・ 小学生を対象とした環境教育プログラム「とやま環境チャレンジ10」において啓発を実施

スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報収集		←			→					
分析						←	→			
普及啓発				←						→

実施体制



石川県気候変動適応センターについて

■事務局：石川県温暖化・里山対策室 【職員数 5 名（兼任）】

■設置年月：令和 2 年 4 月

■センター設置までの経緯

H30. 12	気候変動適応法の施行。適応計画の策定、センター設置の努力義務化
H31. 4～R2. 3	石川県環境総合計画改定の検討 ・この際に適応計画を盛り込む方向で作業 ・センターについては、他県の状況を分析、本県の業務内容について議論
R2. 3	石川県環境総合計画の改定（H17. 3→R2. 3）に伴い、適応計画を同計画内に策定 ※「ふるさと石川の環境を守り育てる条例（R2. 3 改正）」に、石川県環境総合計画内に気候変動適応法（第 12 条）に規定する適応計画について定める旨を記載
R2. 4	石川県気候変動適応センター設置 ・定期開催している庁内連絡会をセンターに位置付け

■業務内容：情報の収集、整理及び提供等

①県ＨＰに専用ページを開設（R2. 4）

②庁内連絡会を開催

→各分野の担当課を参集し、気候変動に関する情報の共有、今後の適応策推進の在り方を議論（過去の開催実績：H26,29,30,R2 年度）

③気候変動適応中部広域協議会への参加

④環境省「気候変動適応における広域アクションプラン策定事業」に参加

→以下 3 テーマについて、環境省、中部各県と協働して実施（R2～R4）

- ・自然環境・生物への影響への対策（白山自然保護センター）
- ・持続可能な流域での水資源管理方法の検討（農業基盤課、森林管理課）
- ・地域での脆弱性・リスクの総点検を通じた広域連携（温暖化・里山対策室）

⑤一般県民向け普及啓発

- ・「いしかわ気候変動適応センター通信」を発行し、気候変動に関する情報を分かりやすく紹介（参考資料：センター通信第 5 号）
- ・「気候変動適応」を中心としたパネル展を開催（R2.10～12）

いしかわ気候変動適応センター通信 第5号

気象庁「新平年値」を公表

天気予報でよく「平年」という言葉を耳にしますが、この平年を表す値が10年ぶりに更新されました。

年平均気温の新平年値は、旧平年値よりも全国的に0.1～0.5℃程度高くなりました。日本の平均気温は、長期的に見て上昇しており、1980年代後半から急速に気温が上昇しています。その背景には、温室効果ガスの増加に伴う地球温暖化による長期的な昇温傾向と数十年周期の自然変動の影響があると考えられています。

※平年値の統計期間

新平年値：1991～2020年の平均値

旧平年値：1981～2010年の平均値



石川県内における「平年値」の変化

県内の新平年値と旧平年値をいくつか比較してみましょう。

年平均気温 (℃)		
	新平年値	旧平年値
金沢	15.0	14.6
輪島	13.8	13.5

0.4℃上昇！

0.3℃上昇！

夏日 (年間日数)		
	新平年値	旧平年値
金沢	111.7	103.3
輪島	93.4	85.0

8.4日増加！

8.4日増加！

※夏日：日最高気温が25℃以上の日

真夏日 (年間日数)		
	新平年値	旧平年値
金沢	46.0	41.1
輪島	31.7	27.3

4.9日増加！

4.4日増加！

年降雪量 (cm)		
	新平年値	旧平年値
金沢	157	281
輪島	121	201

44%減少！

40%減少！

※真夏日：日最高気温が30℃以上の日

県内でも、年平均気温が上昇し、夏日や真夏日の日数も増加しています。

暑い日が続いていますが、十分な新型コロナウイルス感染対策を行いながら、熱中症予防対策をこれまで以上に心がけましょう。

石川県では、熱中症情報を掲載しております。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenkou/necchuushou/necchuushou.html>

＜石川県気候変動適応センター＞

事務局：石川県生活環境部温暖化・里山対策室

電話：076-225-1462 FAX：076-225-1479 メール：ontai@pref.ishikawa.lg.jp

HP：https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/tekiou/index.html

信州気候変動適応センター

● 地域適応計画や適応センターの策定・設置状況について

2019年4月：信州気候変動適応センター設置

2021年6月：地域気候変動適応計画策定

長野県ゼロカーボン戦略

～2050 ゼロカーボン実現を目指した 2030 年度までのアクション～

第四次長野県地球温暖化防止県民計画
第一次長野県脱炭素社会づくり行動計画
第一次長野県気候変動適応計画
第六次長野県職員率先実行計画



長野県における気候変動の影響と適応策 体系図				
【分 野】	【大項目】	【小項目】	【予測される影響】	
農業・林業・水産業	農 業	土地利用作物	水 稲	P2～P3
		野 菜	レタス	P4～P5
		果 樹	リンゴ ブドウ	P6～P7 P8～P9
	林 業	木材生産（人工林等）	アカマツ・マツタケ	P10～P11
	水環境・水資源	水資源	水供給（地裏水）	水の供給
自然生態系	陸域生態系	高山帯及び喜喜山等の自然生態系	ライチョウ	P14～P17
		自然林・二次林	竹・ブナ・シラビソ	P18～P20
	淡水生態系	河川の生態系	イワナ・ワカサギ	P21～P22
自然災害・沿岸域	河 川	洪 水	洪 水	P23～P25
	山 地	土砂災害	土砂災害	P26～P28
健 康	暑 熱	熱中症	熱中症	P29～P30
	感染症	節足動物媒介感染症	蚊が媒介する感染症	P31～P32
産業・経済活動	観光業	観光業	スキー産業	P33～P34
国民生活・都市生活	文化・歴史などを感じる暮らし	生物季節、伝統行事	生物季節・伝統行事	P35～P36
	その他	暑熱による生活への影響	ヒートアイランド現象	P37～P38

※ 信州気候変動適応センターにおいて、国の研究機関等と連携し、県民生活や産業活動への影響が大きい分野から、順次、影響評価を行い、対象分野・項目を追加していきます。

- 基本的にパンフレットで取り上げられている分野（項目）の影響と適応策を記載
- 将来追記できるように別冊として発行

パンフレット作成
(2020年3月発行)



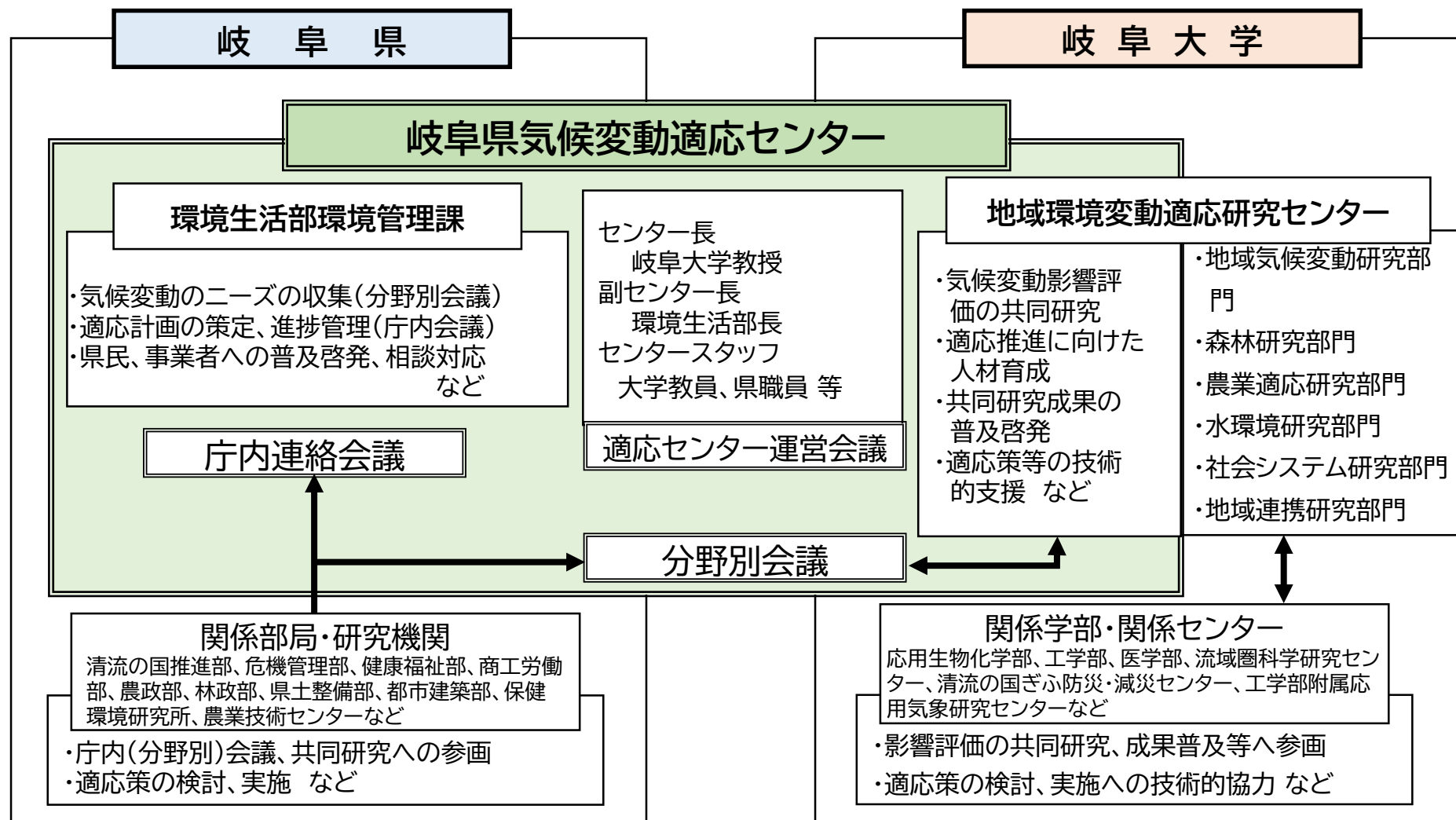
LCCAC-S
Local Climate Change Adaptation Center in Shinshu

信州気候変動適応センター

- 市町村向けの支援を実施・計画されている場合はその内容について

支援市町村	年度	支援内容	提供情報
高森町	2019年度	市田柿の適応策計画策定	気候変動に関する 実態・将来予測お よび気候変動影響 図やデータとして 提供
飯田市	2020年度	温暖化対策実行計画（適応計画）策定	
長野市	2021年度	環境基本計画（適応計画）策定	
松本市	2021年度	温暖化対策実行計画（適応計画）策定	
飯山市	2021年度	環境基本計画策定（適応計画未定）	
小布施町	2021年度	相談中	

- 気候変動予測や影響評価に先駆的に取り組む岐阜大学と、地域における気候変動の適応を推進する岐阜県が連携し、「岐阜県気候変動適応センター」をR2年4月に共同設置。
- 大学と地方自治体による共同設置形態は全国初。地域ニーズに基づく気候変動影響評価の共同研究機能、適応推進に向けた人材育成機能を持つセンターは独自機能。



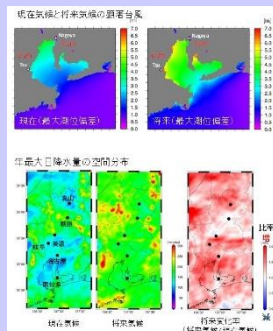


- 地域の持続可能性に影響を及ぼしうる環境の変動に対する適応を、岐阜大学の環境科学分野と応用分野の幅広い連携によって推進する。 **気象-森林-水文・河川-水環境-農地-生態系-地域社会経済-行政**
- 岐阜県とともに『岐阜県気候変動適応センター』を開始。(2020年4月設置)

地域気候変動研究部門

気候変動予測情報に基づく地域の気候変動影響

台風・豪雨・渇水等の極端気象現象の将来予測



森林研究部門

森林による温室効果ガス吸収能とその変動予測

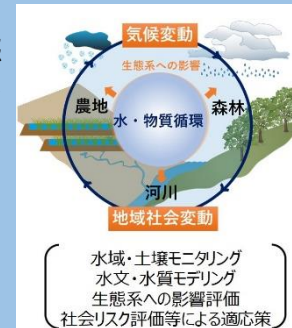
森林管理、林業分野における適応策の検討



水環境研究部門

水資源や物質動態に対する温暖化影響の評価

河川・農地の生態系、水産魚種への影響と適応策



農業適応研究部門

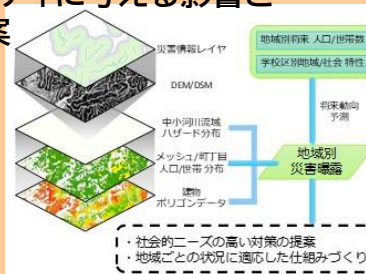
岐阜県主要農産物への気候変動影響

気候変動適応策としての作付け品種転換・育種等



社会システム研究部門

気候変動・人口減少が地域経済・地域コミュニティに与える影響と適応策の提案



地域連携研究部門

地域への適応策の社会実装方法の研究・行政機関との連携窓口。本部門を介して他研究部門と連携

- 地域気候変動研究部門
- 森林研究部門
- 水環境研究部門
- 農業適応研究部門
- 社会システム研究部門
- 地域連携研究部門

2名
4名
7名
2名
4名
2名



地域の行政・産業・市民の皆様、全国の関連研究コミュニティと力を合わせ、
気候変動・人口減少に適応した22世紀型の流域圏の実現を、環境科学技術の側面から強力に推進する。

情報収集・整理・分析事業

岐阜県における気候変動影響情報を収集整理分析し、岐阜県の気候変動適応計画の立案や、県民への情報提供を行います。

環境省・気象庁等の
公開情報

岐阜県気候変動適応センター
による影響予測・適応策

岐阜県地球温暖化防止・ 気候変動適応計画

- 第1章 総論
- 第2章 現状・将来予測
- 第3章 温室効果ガス
- 第4章 排出削減目標
- 第5章 排出抑制策
- 第6章 気候変動影響予測と適応策
- 第7章 計画進捗管理

人材育成事業・普及啓発事業

岐阜県における気候変動影響情報を収集整理分析し、岐阜県気候変動適応計画の立案や、県民への情報提供を行います。

- ・ 温暖化活動推進員向け研修
- ・ 市町村担当者向け研修
- ・ 市民向け普及啓発媒体
- ・ 小中学校向け総合学習教材開発(試行中)
- ・ 行政担当者／学生向け講習プログラム(検討中)



市民向けの普及啓発
親しみやすい解説教材



技術支援事業

県民・基礎自治体・産業界からの要請への対応や技術的支援を行います。岐阜県における関係委員会等に岐阜大学から有識者を派遣します。

- ・ 岐阜県温暖化対策実行計画懇談会、その他関係委員会への専門家派遣
- ・ 県庁内の気候変動適応分野別会議への知見の提供 他

共同研究事業

県のニーズと岐阜大学の研究シーズが合致するテーマについて、年数件程度の共同研究を実施し、研究成果について分かりやすく提供する取り組みを進めます。

岐阜県が保有する現場知・経験値、岐阜大学の科学知、地域のステークホルダーとの協働により、効果的な適応策を共創します。

【2020年度の共同研究】

カキへの温暖化影響評価と 適地マップの作成

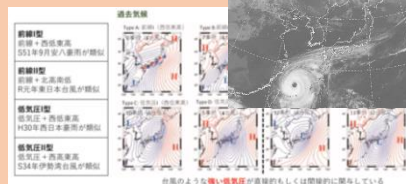
適地スコア(MRI-CGCM3 1981-2005)



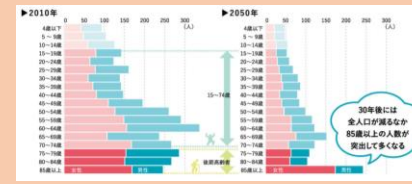
森林・中山間農業における 雪害・風害リスクの将来予測



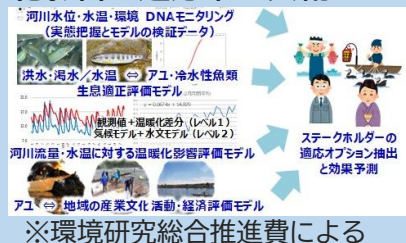
将来気候における岐阜県の 台風や豪雨



洪水・土砂災害の発生増加 と人口減少の複合影響評価



「清流長良川の鮎」への温暖 化影響と適応策の共創



【2021年度の共同研究】

- ・ 豪雨災害の増加と都市における災害リスクの評価分析(適応復興のための基礎検討)
- ・ クリ栽培への温暖化影響
- ・ ジャンボタニシ分布への影響

岐阜県

情報収集

a) 本事業共通の情報収集

1) 区域内の学校との連携による情報収集

…授業を通じて過去と比べた気候の変化の実感をヒアリングする。

2) 農業組合、漁業組合との連携による情報収集

…農業、漁業の現場で感じている気候変動影響に関する情報を収集する。

b) 提案による情報収集

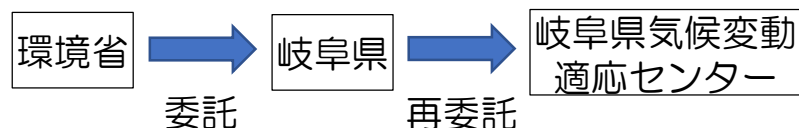
1) 気温上昇と熱中症対策に関する情報収集①

…県内におけるエアコン使用等の熱中症対策状況等を把握するため暑熱に関するアンケートを実施する。

2) 気温上昇と熱中症対策に関する情報収集②

…屋外施設で日傘の貸し出しを行い、暑さ・熱中症対策についてのアンケート調査を実施する。

実施体制



分析・整理

統計情報や地理情報、気象情報など各種データ等を利用し、収集した情報を地図上に落とし込むなどの分析を行う。

岐阜大学高等研究院地域環境変動適応研究センターに在籍する各分野の専門家及び他学部・他大学の有識者らに助言・妥当性確認を実施していただく。

普及啓発等

- 県適応センターが主催するウェビナーの活用
- 広く一般を対象としたホームページ掲載
- 県民を対象としたパンフレットの作成

スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報収集			←	→	←	→				
分析						←	→			
普及啓発								←	→	

岐阜県地球温暖化防止及び気候変動適応基本条例

- 温室効果ガスの排出の抑制等を促進し、地球温暖化防止を図るため、平成21年に地球温暖化防止基本条例を施行しました。
しかし、地球温暖化には歯止めがかかっておらず、近年、気候変動の影響により、豪雨災害などの被害が各地で発生しています。
こうしたことから、温室効果ガスの排出の抑制対策(緩和策)を強化するとともに、気候変動の影響による被害の防止、軽減を図る対策(適応策)を推進するため、条例の改正を行いました。(R3年3月29日施行)

岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画(地球温暖化対策実行計画(区域施策編))

- 平成23年6月に「岐阜県地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」を策定し、令和3年3月には脱炭素社会ぎふの実現をオール岐阜で目指すため、新たに「岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画」を策定しました。
- 気候変動対策の「緩和」「適応」を一つの計画で一体的に進めることにより、「持続可能な地域」の実現へと結びつけようというものです。
- 岐阜県の場合は、県内で把握している影響又は「気候変動影響評価報告書」で示されている影響のうち、当県に大きな影響があると考えられるものを「重大性」、「緊急性」、「確信度」の観点から整理し、岐阜県の地域の特性を踏まえ、優先順位をつけて取り組むこととしています。



図 6-1 緩和と適応のイメージ

出典：環境省

愛知県気候変動適応計画

p.1

- 2019年2月 「あいち地球温暖化防止戦略2030」において、
「**愛知県気候変動適応計画**」を位置付け
- 2019年3月 愛知県気候変動適応センター設置
- 2020年7月 適応計画の内容を見直し
(計画期間：2030年度まで)

重視すべき気候変動影響の分野

- 農業・林業・水産業
- 健康
- 水環境・水資源
- 産業・経済活動
- 自然生態系
- 国民生活・都市生活
- 自然災害・沿岸域

次ページで
紹介

「愛知県気候変動適応センター」の看板掛け
セレモニーの様子（2019年3月22日）



愛知県気候変動適応計画（影響と適応策） p.2

- 本県が重視する気候変動影響と具体的な「適応策」

農作物への影響：気温上昇などによる品質の劣化が発生

影
響



白未熟粒



(キクの葉
に黄斑点)

品質低下



果樹の日焼け

適
応
策



高温耐性品種の開発
(なつきらり)



高温耐性品種の開発
(スプレーあいち)



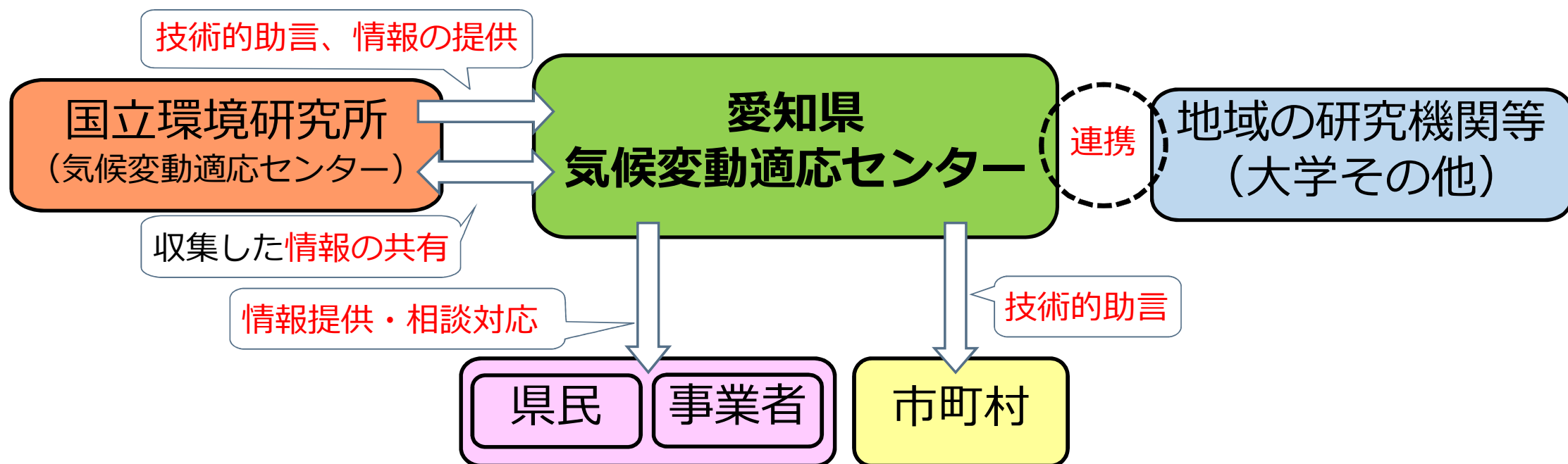
高温対策技術の開発
(ブドウ樹への高圧細霧
ノズルによる散水)

愛知県気候変動適応センター

p.3

- 県民・事業者等の各主体の適応への取組を一層促進する拠点
- 県内の気候変動の影響や適応に関する情報の収集・整理・分析や、県民・事業者等への情報提供等を実施

愛知県気候変動適応センターの役割



主な業務内容・これまでの取組

p.4

■ 気候変動の影響や適応に関する情報の収集・整理・分析

- 国立環境研究所や地域気候変動適応センターとの情報共有
- 環境省からの委託で「国民参加による気候変動情報収集・分析事業」に参加

次ページで紹介

■ 県民・事業者等への情報提供

- イベント出展（パネル展示、チラシ配布等）
- 愛知県気候変動適応センターだよりの発行
- 事業者向けセミナーの開催

■ 市町村等に対する適応策を推進するために必要な技術的助言

- 市町村向けセミナー・研究会の開催



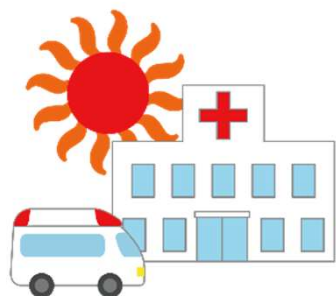
愛知県気候変動適応センターだよりの
2021年8月号

国民参加による気候変動情報収集・分析事業 p.5

令和3年度：愛知県気候変動適応計画の充実及び適応策の効果的な実施に向けて、「熱中症による救急搬送者数」の将来予測計算を実施

気候変動影響予測計算計画の概要（令和2年度）

都市部の気温上昇への影響



- ① 解析手法の検討
 - ② 暑熱環境発生条件の整理
 - ③ 解析データ収集及び解析
 - ④ 将来予測データの収集及び発症の将来推計の実施
 - ⑤ 暑熱に対する適応オプションの検討
- ◎ 公表・普及啓発活動



普及・啓発活動

p.6

■ あいち環境学習プラザ



■ あいちCOOL CHOICEブース



パネル展示、チラシ配布等による普及・啓発活動を実施
ご清聴ありがとうございました。

三重県

2021. 9. 7

三重県の適応の取組

適応計画の策定

- 2012年 3月 三重県地球温暖化対策実行計画 策定
計画の目的として、温暖化によって起こりうる影響への適応策についても検討していく旨、記載。
- 2012年 ～ 気候講演会を毎年開催（津地方気象台と共催）
- 2014年 4月 三重県地球温暖化対策推進条例 施行
県として、適応情報の提供に努めることを規定。
- 2014年10月 「三重県気候変動影響レポート2014～ここまで進んできた温暖化～」発行
- 2016年 3月 「三重県の気候変動影響と適応のあり方について」発行
環境省から、S-8研究による気候と影響予測データの提供を受け、県内の気候変動影響及び適応情報を整理。
- 2018年 6月 【国】気候変動適応法 公布（12月施行）
自治体の努力目標として、地域気候変動適応センターの確保と地域気候変動適応計画の策定を規定。
- 2019年 3月 「三重県気候変動影響レポート2018～いま始まる適応への挑戦～」発行
- 2021年 3月 **三重県地球温暖化対策総合計画** 策定
地球温暖化対策推進法に基づく地方公共団体実行計画及び気候変動適応法に基づく**地域気候変動適応計画**として位置付け。

三重県気候変動適応センターの設置について

センターの設置状況

2018年 6月 【国】気候変動適応法 公布(12月施行)

自治体の努力目標として、地域気候変動適応センターの確保と地域気候変動適応計画の策定を規定。

2019年 4月 一般財団法人 三重県環境保全事業団に
三重県気候変動適応センターを設置

【一般財団法人 三重県環境保全事業団とは】

設立 1977年9月

職員数 100名

事業内容

- ・科学分析(水質・土壌・大気等の分析及び調査)
- ・環境コンサルティング(環境アセスメント、環境コンサルティング、研修)
- ・廃棄物処理(管理型最終処分場運営)
- ・地球温暖化防止活動推進センター

業務内容

- 気候変動影響及び気候変動適応に関する情報の収集、整理及び分析
- 国立環境研究所、県内研究機関との連携による県内の気候変動影響予測
- ウェブサイト等による情報発信、普及啓発

国民参加事業【1年目、2年目】

【1年目】 三重県内における気候変動影響(と適応策)のヒアリング

2019年 - 農林水産業、自然生態系、健康、防災分野の20件

リーフレットの作成

- ヒアリング結果をまとめた「私たちの暮らしと気候変動 フィールドワーク2019」作成

ウェブサイトの構築

- ヒアリング結果、日常業務など情報発信に活用

フィードバック、報告、啓発

- リーフレット等を活用し、アンケート実施



【2年目】 気候変動影響の将来予測計算の計画書作成

2020年 三重県沿岸域における海水温の変化に伴う

①水産物の養殖適地変化

②養殖水産物への悪影響を及ぼす赤潮及び魚病リスクの増大

※水産業において適応策を推進するためには、海水温上昇予測情報の整備が重要。

将来予測計算のための收集整理する情報

- ・海水温度の長期変化傾向(現状)
- ・日本近海の海水温予測
- ・気温の長期変化傾向(現状及び将来)
- ・気候変動による水産物への影響
- ・先進事例

将来予測の実施

課題 三重県沿岸域における海水温の変化に伴う養殖水産物への影響

- ・海水温の将来予測情報の入手と解析
- ・海水温の上昇によって、養殖水産物(黒ノリ、真珠、マダイ)にどのような気候変動影響をもたらすのか、定量的に予測

予測の共通条件		影響予測を行う水産物と予測項目		
予測期間	21世紀中頃、21世紀末	黒ノリ	養殖開始時期：23℃に低下する時期の変化 養殖期間：養殖開始（23℃）から10℃（海域によっては8℃）に低下する時期と日数 食害（クロダイ、アイゴ、グレ）を受ける期間：生息可能な水温11℃	
基準期間	1991年から2005年		病害（赤腐れ病）発病リスク：18℃以上でリスクが高くなる 生長不良期間の変化：20℃で継続する期間の変化	
排出シナリオ	RCP2.6シナリオ、RCP8.5シナリオ			
海水温の予測	• 三重県全域を対象 • 予測期間と現在期間の差（℃）で示す • 水深は、概ね表層から10mまで • 4つの気候モデル別に予測		真珠	アコヤガイの生存上限である30℃を超える年間日数変化
その他	• 栄養塩や餌量、海流変化は考慮しない		マダイ	養殖適水温（20℃から28℃）の範囲となる年間日数変化及び養殖適地変化

適応事例等について、研究機関や民間事業者等に対して、聞き取り調査を行っている。
今年度も引き続き実施予定。

1年目実績	2年目実績	3年目実績
三重県農業研究所(米、イチゴ) 米農家 JA伊勢いちご部会 三重県畜産研究所(乳牛) 元三重県農業改良普及員(お茶) 三重県林業研究所(きのこ) 三重県水産研究所(黒ノリ、養殖漁場の水温測定) 鈴鹿市漁業協同組合(黒ノリ) 三重県立水産高等学校(モジャコの捕獲) 名張市立薦原小学校(ギフチョウ) 鈴鹿高等学校(ネコギギ) ウミガメネットワーク三重(アカウミガメ) 三重中学校・高等学校(松名瀬干潟) みえ防災・減災センター(防災) 津市自主防災協議会(防災) みえ災害ボランティア支援センター(防災) 松阪市立天白小学校(夏場の授業の中止) 名張市教育委員会事務局(プールの利用中止基準の策定)	三重県水産研究所(黒ノリ) 三重県保健環境研究所 津地方気象台 伊勢市役所環境生活部 鈴鹿市役所環境部 四日市市役所環境部 津商業高等学校 三重県商工会議所連合会 三重県農業研究所 三重県総合教育センター 三重県立図書館 生活協同組合コープみえ 三重県生涯学習センター 三重県総合博物館	三重県水産研究所 三重県農業研究所(お米) 三重県林業研究所(マツ枯れ被害) 三重県工業研究所(暑熱と労働環境) 三重県工業研究所(酒造り) 鈴鹿市役所環境部 三重県立図書館 三重県生涯学習センター (株)三十三総研 三重県中小企業団体中央会 (株)百五総合研究所 三重県商工会連合会 南伊勢町役場南島種苗センター

1年目、2年目の実績

- ・事業報告及び意見交換会
- ・リーフレット「私たちの暮らしと気候変動」作成

○イベント出展

みえ環境フェア2019
つ環境フェスタ
すずか消費生活展

○講演

津市環境基礎講座
鈴鹿市生活学校月例会
鈴鹿川のおさかな観察会

○その他

- ・鈴鹿市内の全公立中学校10校に説明資料を配布して、アンケート実施。

3年目実施予定

- ・事業報告及び意見交換会の開催
- ・水産行政の関係者を対象とした説明会の開催

- ・水産関係者の従事者や団体を対象とした説明会の実施に向けての検討

○講演

みえ生涯学習ネットワーク共催講座
(2022年3月実施予定)

○企画展示出展

三重県生涯学習センター

(2021年7月16日～8月31日実施)

三重県総合博物館(コーポレーションウィーク)

(2021年10月30日～11月5日実施予定)

市街地における気温測定について

気候変動や、ヒートアイランド現象への対応等について考える契機とするため、市中心部に位置する市役所において、気象台と同様の測定方法で気温測定を開始

○測定開始日時

令和3年3月25日（木）午前10時～

○温度計設置場所

名古屋市役所西庁舎前 大津通沿い

今後、気温表示専門ウェブサイトや、環境行動促進アプリ「なごっちゃ」で毎時0分の温度を表示予定

アプリダウンロードは
こちら！



<温度計>
気象台の測定と
同様の測定方法

<表示板>
リアルタイムの
気温を表示

